



**3/9 Sat** 正津川児童館最後の修了児  
平成30年度むつ市立正津川児童館修了式

児童館での幼児保育最後の修了式が正津川児童館で開催され、この日ひとりきりの修了児となった松本順龍くんをお祝いしようと、正津川児童館で育ったお兄さんお姉さんをはじめたくさんの方が集まり、児童館での思い出を振り返るとともに順龍くんの門出を祝福しました。集まってくれたお友達や地域のみなさんたちへの感謝の気持ちがあふれ、涙が堪えられなくなった順龍くん。優しさでみんなが繋がっていることを感じた1日となりました。



**2/23 Sat** かるたで学ぶ下北  
第24回下北かるた大会

下北の風物や文化、歴史などが題材の特製かるたを使った第24回下北かるた大会が開かれました。会場となった第三田名部小学校では約120人の子どもたちが参加し、「はいっ」と俊敏な動きで絵札を獲得していきました。郷土愛を育てようとむつ青年会議所が平成6年から発行をはじめた下北かるたは、遊びを通じて下北の魅力が子どもたちへ時代を超えて受け継がれています。



**2/16 Sat** 川内庁舎が美術館に  
AIR in MutsuKawauchi 絵画完成セレモニー

若手芸術家を招いて創作活動に取り組んでもらう事業「AIR in MutsuKawauchi（滞在型地域連携アートプロジェクト川内）」により、川内・脇野沢地区の自然景観などを題材にした大型絵画3枚が完成し、川内庁舎へ寄贈されました。作品を手がけたのは東北芸術工科大学の院生3人。昨年9月初旬から約20日間、川内地区に滞在し各地でスケッチしながらインスピレーションを浮かべました。神秘的で美しい作品を川内庁舎でご覧ください。



**2/15 Fri** みらいへ羽ばたく  
平成30年度むつ市長特別表彰表彰式

「平成30年度むつ市長特別表彰表彰式」を開催しました。この特別表彰は、スポーツや文化・芸術等の分野において優秀な成績を収めた方、ものづくりなどの分野で卓越した技能を有する方など、市に希望や感動を与えた方々を表彰するものです。今年は、全18名の方々がスポーツ特別賞・スポーツ賞・スポーツ奨励賞・陸奥の国みらい文化奨励賞・陸奥の国みらい技能奨励賞の各賞を受賞されました。

「昆布の出汁に味の井を加えてアルコール分をほとんど飛ばして旨みだけを残すんです。おでんの出汁の4分の3は味の井でできていくんですよ。と伝えるとほとんどのお客さんがビックリしますね。」

下北産食材で調理された「下北（ジ）オでん」を提供する和風ダイニングみつのお客様の大平博信さんは、下北（ジ）オでんデビュー後のお客様の反応を語ってくれました。

大平さんが下北（ジ）オでん開発に至ったのは、下北ジョパークサポーターの会が、食の分野でもジョパークを楽しんでもらいたいという思いに賛同し



下北（ジ）オでんを開発  
和風ダイニングみつのお客さん  
**大平 博信さん**

この人  
むつちゅ星

市内各地でかがやく  
「この人」をご紹介します。

たことがきっかけでした。

「ジョパークはむつ市だけのものじゃないので周りの町村にも広がってほしいなと思って、敢えて組織化しないことにしました。高校の文化祭なんかでも下北の食材を使ってうちの高校の（ジ）オでんです。って提供されたいかなと思いますね。」

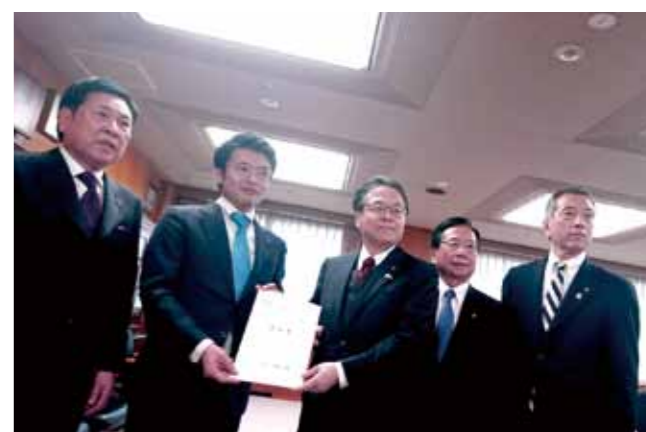
高校卒業後、札幌で修行し市内飲食店での勤務を経て20年以上和食業界に携わる大平さん。

笑顔で話す大平さんが見つめる先には、おでんでつながる温かい未来が広がっていました。



**2/20 Wed** 上手にできたかな  
べこもち作り教室 in あすなる保育園

大畑町のあすなる保育園にて「べこもち作り教室 in あすなる保育園」が開催されました。講師に、御菓子司甘美堂の若きべこもち職人、二本柳光毅さんをお招きし、4歳～5歳の園児たち21名が「お花」の柄作りにチャレンジ。苦戦しながら完成させた「お花」を見て、子どもたちも大興奮。まだまだ雪が残り、春が待ち遠しい季節でしたが、子どもたちの笑顔も、べこもちの「お花」も満開となりました。



**2/18 Tue** 地域の声を大臣へ  
4市町村長世耕経済産業大臣訪問

むつ市、六ヶ所村、大間町、東通村の4市町村長が世耕経済産業大臣と面会し、原子力関連事業の停滞が地域経済に多大な忍耐を強いている現状を訴え、核燃料サイクル政策の推進や、立地地域への新たな財政支援などを要請しました。

大臣からは、操業延期が続いている中間貯蔵施設に関して、新たな交付金を措置する方針が示されるなど地域に寄り添った回答をいただきました。